

FUJIIDERA

第五次藤井寺市総合計画



藤井寺市

「つどいつながり 育つまち ふじいでら」をめざして

藤井寺市は、国史跡である古市古墳群をはじめ、国宝・重要文化財を有する神社仏閣など、貴重な歴史・文化的資産が数多く点在しています。また、大阪都心部の近くに位置し、交通の利便性も高く、コンパクトで良好な住宅都市として発展してきました。

本年は、市制施行50周年の節目の年であり、これまで、先人が培い、育てこられたこの歴史豊かで住み良い藤井寺市を次世代に引き継いでいくことが、私たちにとっての使命であると考えています。

一方、人口減少社会の到来、少子化・高齢化が進む中であって、国においては、「1億総活躍社会の実現」や「地方創生の推進」などが打ち出され、地方自治体にあっては、将来にわたり、持続可能な行財政運営と魅力あふれ活力ある地域社会を築いていくことが求められています。本市にありましても、市民との協働によるまちづくりや地域の活性化を進め、定住化の促進と交流人口の拡大などを図っていくことが重要となっています。

こうした中、本市がめざすまちの姿とそれを実現するための基本的な方向性を示す指針として、将来像を「つどいつながり 育つまち ふじいでら」と定め、向こう8年間で計画期間とした第五次藤井寺市総合計画を策定いたしました。この将来像は、本市に数多くの人々が集い、交流し、それらのネットワークを広げて助け合い・支え合うとともに、子どもも大人も誰もがともに学び、育ち合うことによって、豊かな未来を創っていくまちの姿を表しているものです。

今後は、この計画に基づき、市内外の方々に、「住みたいまち」、「訪れたいまち」、「住み続けたいまち」と思っただけのようなまちづくりや情報発信を行ってまいります。また、子育て支援や教育環境の充実、福祉施策の推進、地域資源を活かしたまちのにぎわいづくり、防災・防犯体制の強化、快適な住環境の構築などへ取り組み、より一層、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めてまいりたいと存じます。このような施策を市民の皆様とともに進めていくことで、我がまち藤井寺への愛着や誇りを育てていただけるように、私自身、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

本計画を策定するにあたりまして、熱心にご議論をいただきました市民会議参加者の皆様、総合計画審議会委員並びに市議会議員の皆様、貴重なご意見やご提言を頂戴いたしました市民の皆様に、心より感謝とお礼を申し上げます。今後とも、本市のまちづくりに関し、皆様の一層のご指導とご協力をお願いいたします。



平成28年6月

藤井寺市長 國下 和男

目次

第1部 はじめに	5
第1章 総合計画の策定にあたって	6
1 計画策定の趣旨	6
2 計画の位置づけ及び役割等	7
第2章 計画の構成と期間	8
1 計画の構成	8
2 計画の期間	9
第3章 まちをとりまく背景	10
1 藤井寺市の概要	10
2 現況	11
第4章 藤井寺市の課題	14
1 藤井寺市の現状分析	14
2 まちづくりの重点課題	15
第2部 基本構想	17
第1章 将来像	18
1 将来像	18
2 基本目標	19
第2章 分野別まちづくりの基本方針	20
1 住みたいまち	20
2 訪れたいまち	20
3 住み続けたいまち	21
第3章 将来人口フレーム	22
第4章 都市づくりの基本的方向	23
第5章 まちづくり重点戦略と分野横断共通施策	25
1 まちづくり重点戦略	26
2 分野横断共通施策	28
第6章 推進体制	30
1 総合計画の推進に向けて	30
第7章 施策の体系	32

第3部 重点プラン 33

第1章 まちづくり重点戦略	34
重点戦略1 子ども・子育て安心プロジェクト	34
重点戦略2 まちなかにぎわいアッププロジェクト	37
重点戦略3 いきいき長寿プロジェクト	41
第2章 分野横断共通施策	43
共通施策1 市民・行政のパートナーシップの確立	43
共通施策2 まちを運営するトータルマネジメントの推進	44
共通施策3 まちの魅力づくり・情報発信	46

第4部 前期基本計画 49

第1章 施策の体系	50
第2章 分野別計画	52
1 安心して子どもを生み育て、未来を拓くまちづくり	52
1-1 子育て支援の推進	52
1-2 学校教育の充実	54
1-3 青少年健全育成の推進	56
2 心豊かに学び、暮らせるまちづくり	58
2-1 生涯学習の推進	58
2-2 文化・芸術活動の推進	60
2-3 スポーツ活動の推進	62
3 思いやりとふれあいのあるまちづくり	64
3-1 人権・国際理解の推進	64
3-2 男女共同参画の推進	66
3-3 地域コミュニティ活動の推進	68
4 にぎわいと新たな活力を生むまちづくり	70
4-1 商工業の振興	70
4-2 都市型農業の振興	72
4-3 観光の振興	74
4-4 世界文化遺産関連施策の推進	76
4-5 にぎわい・交流拠点づくりの推進	78
5 歴史文化と調和し、多様な交流を広げるまちづくり	80
5-1 歴史文化の保全・継承	80
5-2 都市景観の保全・形成	82
5-3 道路整備の推進	84
5-4 公共交通の充実	86

6	快適で良好な生活空間のあるまちづくり	88
6 - 1	上水道事業の推進	88
6 - 2	下水道事業の推進	90
6 - 3	住環境整備の推進	92
6 - 4	緑とうるおいある環境の創出	94
7	すべての市民が輝き、健やかで、皆で支え合うまちづくり	96
7 - 1	地域福祉の推進	96
7 - 2	障害者福祉の推進	98
7 - 3	高齢者福祉の推進	100
7 - 4	社会保障の充実	102
7 - 5	地域医療の充実	104
7 - 6	健康づくりの推進	106
8	災害に強く、安心して暮らせるまちづくり	108
8 - 1	自然災害対策の推進	108
8 - 2	消防・防災体制の充実	110
8 - 3	危機管理の推進	112
8 - 4	防犯対策の推進	114
8 - 5	交通安全対策の推進	116
8 - 6	消費者保護の推進	118
9	人に、未来にやさしい、環境に配慮したまちづくり	120
9 - 1	自然環境の保全	120
9 - 2	環境美化の推進	122
9 - 3	循環型社会の形成	124
第3章 まちづくりの推進に向けて		126
1	まちづくりの推進に向けて	126
1	協働の仕組みづくり	126
2	行政運営の推進	128
3	財政運営の推進	130
4	広域行政の推進	132
5	広報・広聴活動の推進	133
6	シティプロモーションの推進	135
巻末資料		137
1	総合計画策定体制図	138
2	総合計画策定の主な経過	139
3	総合計画審議会	141
4	市民会議の概要	146
5	市民アンケート調査結果の概要	147
6	団体アンケート調査結果の概要	157
7	転入・転出者アンケート調査結果の概要	162